



# Sun StorEdge™ Network 2 Gb Brocade SilkWorm 3200/3800/3900/12000 スイッチ ラック搭載マニュアル

---

Sun Microsystems, Inc.  
[www.sun.com](http://www.sun.com)

Part No. 817-3240-11  
2003 年 10 月, Revision A

コメントの送付: <http://www.sun.com/hwdocs/feedback>

Copyright 2003 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, CA 95054 U.S.A. All rights reserved.

米国 Sun Microsystems, Inc. (以下、米国 Sun Microsystems 社とします)は、本書に記述されている製品に採用されている技術に関する知的所有権を有しています。これら知的所有権には、<http://www.sun.com/patents>に掲載されているひとつまたは複数の米国特許、および米国ならびにその他の国におけるひとつまたは複数の特許または出願中の特許が含まれています。

本書およびそれに付属する製品は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。サン・マイクロシステムズ株式会社の書面による事前の許可なく、本製品および本書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。

本製品のフォント技術を含む第三者のソフトウェアは、著作権法により保護されており、提供者からライセンスを受けているものです。

本製品の一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムに基づいていることがあります。UNIX は、X/Open Company Limited が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

本製品は、株式会社モリサワからライセンス供与されたリュウミン L-KL (Ryumin-Light) および中ゴシック BBB (GothicBBB-Medium) のフォント・データを含んでいます。

本製品に含まれる HG 明朝 L と HG ゴシック B は、株式会社リコーがリョービマジクス株式会社からライセンス供与されたタイプフェースマスタをもとに作成されたものです。平成明朝体 W3 は、株式会社リコーが財団法人日本規格協会 文字フォント開発・普及センターからライセンス供与されたタイプフェースマスタをもとに作成されたものです。また、HG 明朝 L と HG ゴシック B の補助漢字部分は、平成明朝体 W3 の補助漢字を使用しています。なお、フォントとして無断複製することは禁止されています。

Sun、Sun Microsystems、AnswerBook2、docs.sun.com、Sun StorEdge は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems 社の商標もしくは登録商標です。サン・ロゴマークおよび Solaris は、米国 Sun Microsystems 社の登録商標です。

すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC 商標が付いた製品は、米国 Sun Microsystems 社が開発したアーキテクチャーに基づくものです。

OPENLOOK、OpenBoot、JLE は、サン・マイクロシステムズ株式会社の登録商標です。

ATOK は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。ATOK8 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK8 にかかる著作権その他の権利は、すべて株式会社ジャストシステムに帰属します。ATOK Server/ATOK12 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK Server/ATOK12 にかかる著作権その他の権利は、株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

本書で参照されている製品やサービスに関しては、該当する会社または組織に直接お問い合わせください。

OPENLOOK および Sun Graphical User Interface は、米国 Sun Microsystems 社が自社のユーザーおよびライセンス実施権者向けに開発しました。米国 Sun Microsystems 社は、コンピュータ産業用のビジュアルまたはグラフィカル・ユーザーインタフェースの概念の研究開発における米国 Xerox 社の先駆者としての成果を認めるものです。米国 Sun Microsystems 社は米国 Xerox 社から Xerox Graphical User Interface の非独占的ライセンスを取得しており、このライセンスは米国 Sun Microsystems 社のライセンス実施権者にも適用されます。

U.S. Government Rights-Commercial use. Government users are subject to the Sun Microsystems, Inc. standard license agreement and applicable provisions of the FAR and its supplements.

本書は、「現状のまま」をベースとして提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も行われぬものとします。

本書には、技術的な誤りまたは誤植の可能性があります。また、本書に記載された情報には、定期的に変更が行われ、かかる変更は本書の最新版に反映されます。さらに、米国サンまたは日本サンは、本書に記載された製品またはプログラムを、予告なく改良または変更することがあります。

本製品が、外国為替および外国貿易管理法(外為法)に定められる戦略物資等(貨物または役務)に該当する場合、本製品を輸出または日本国外へ持ち出す際には、サン・マイクロシステムズ株式会社の事前の書面による承諾を得ることのほか、外為法および関連法規に基づく輸出手続き、また場合によっては、米国商務省または米国所轄官庁の許可を得ることが必要です。

原典:	<i>Sun StorEdge Network 2 Gb Brocade Silkworm 3200, 3800, 3900, and 12000 Switches Rackmounting Guide</i> Part No: 817-0066-12 Revision A
-----	---



# 目次

---

はじめに vii

1. Sun StorEdge 2 Gb Brocade SilkWorm 3200 スイッチのラックへの搭載 1  
    レールの取り付け 1  
    Sun StorEdge 2 Gb Brocade SilkWorm 3200 スイッチの取り付け 4
2. Sun StorEdge 2 Gb Brocade SilkWorm 3800 スイッチのラックへの搭載 7  
    レールの取り付け 7  
    Sun StorEdge 2 Gb Brocade SilkWorm 3800 スイッチの取り付け 10
3. Sun StorEdge 2 Gb Brocade SilkWorm 3900 スイッチのラックへの搭載 13  
    レールの取り付け 13  
    Sun StorEdge 2 Gb Brocade SilkWorm 3900 スイッチの取り付け 18
4. Sun StorEdge 2 Gb Brocade SilkWorm 12000 コアファブリックスイッチのラックへの搭載 21  
    レールの取り付け 21  
    Sun StorEdge 2 Gb Brocade SilkWorm 12000 スイッチの取り付け 23



# 図目次

---

図 1-1	Sun StorEdge Network 2 Gb Brocade SilkWorm 3200 スイッチのラックへの搭載	2
図 2-1	Sun StorEdge Network 2 Gb Brocade SilkWorm 3800 スイッチのラックへの搭載	8
図 3-1	L 型留め具より 0.5U 分上に取り付けられた 1.5U スイッチ	14
図 3-2	内部レールの取り付け	15
図 3-3	Sun StorEdge Network 2 Gb Brocade SilkWorm 3900 スイッチのラックへの搭載	16
図 4-1	Sun StorEdge Network 2 Gb Brocade SilkWorm 12000 スイッチの取り付けレール	22
図 4-2	Sun StorEdge 72 インチ拡張キャビネット内の Sun StorEdge Network 2 Gb Brocade SilkWorm 12000 スイッチ	24



# はじめに

---

このマニュアルでは、Sun StorEdge Network 2 Gb Brocade SilkWorm 3200、3800 および 3900 スイッチを標準の 19 インチ装置ラックに取り付ける方法と、Sun StorEdge Network 2 Gb Brocade SilkWorm 12000 コアファブリックスイッチを Sun StorEdge 72 インチ拡張キャビネットに取り付ける方法について説明します。

---

## マニュアルの構成

第 1 章では、Sun StorEdge Network 2 Gb Brocade SilkWorm 3200 スイッチを業界標準の 19 インチ装置ラックに取り付ける方法について説明します。

第 2 章では、Sun StorEdge Network 2 Gb Brocade SilkWorm 3800 スイッチを業界標準の 19 インチ装置ラックに取り付ける方法について説明します。

第 3 章では、Sun StorEdge Network 2 Gb Brocade SilkWorm 3900 スイッチを業界標準の 19 インチ装置ラックに取り付ける方法について説明します。

第 4 章では、Sun StorEdge Network 2 Gb Brocade SilkWorm 12000 コアファブリックスイッチを Sun StorEdge 72 インチ拡張キャビネットに取り付ける方法について説明します。

# 書体と記号について

書体または記号	意味	例
AaBbCc123	コマンド名、ファイル名、ディレクトリ名、画面上のコンピュータ出力、コード例。	.login ファイルを編集します。 ls -a を実行します。 % You have mail.
<b>AaBbCc123</b>	ユーザーが入力する文字を、画面上のコンピュータ出力と区別して表します。	マシン名% <b>su</b> Password:
AaBbCc123 またはゴシック	コマンド行の可変部分。実際の名前や値と置き換えてください。	rm <i>filename</i> と入力します。 rm <b>ファイル名</b> と入力します。
『 』	参照する書名を示します。	『Solaris ユーザーマニュアル』
「 」	参照する章、節、または、強調する語を示します。	第 6 章「データの管理」を参照。 この操作ができるのは「スーパーユーザー」だけです。
\	枠で囲まれたコード例で、テキストがページ行幅をこえる場合に、継続を示します。	% <b>grep</b> <b>``#define</b> \ <b>XV_VERSION_STRING'</b>

---

## 関連マニュアル

用途	タイトル	Part No.
SAN のインストール	『Sun StorEdge SAN Foundation Installation Guide』(英語版)	817-0056
SAN の構成	『Sun StorEdge SAN Foundation Configuration Guide』(英語版)	817-0057
スイッチの情報	『SilkWorm 3200 ハードウェアリファレンスマニュアル』	53-0001619 *
	『SilkWorm 3800 ハードウェアリファレンスマニュアル』	53-0001576 *
	『Silkworm 3900 Hardware Reference』(英語版)	53-0001595 *
	『SilkWorm 12000 ハードウェアリファレンスマニュアル』	53-0000148 *
	『Brocade Fabric OS 操作マニュアル』	53-0000183 *
スイッチの最新情報	『Sun StorEdge Network 2 Gb Brocade SilkWorm 3200/3800/12000 コアファブリックスイッチご使用にあたって』	817-3241

\* このマニュアルは、製品に付属の Brocade マニュアル CD に収録されています。また、ご購入先から入手することもできます。

---

## Sun のオンラインマニュアル

各言語対応版を含むサン各種マニュアルは、次の URL から表示または印刷、購入できます。

<http://www.sun.com/documentation>

---

## Sun の技術サポート

このマニュアルに記載されていない技術的な問い合わせについては、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.sun.com/service/contacting>

---

## コメントをお寄せください

弊社では、マニュアルの改善に努力しており、お客様からのコメントおよびご忠告をお受けしております。コメントは下記よりお送りください。

<http://www.sun.com/hwdocs/feedback>

コメントにはマニュアルの Part No. (817-3240-11) とタイトルを記載してください。

## 第1章

---

# Sun StorEdge 2 Gb Brocade SilkWorm 3200 スイッチのラックへ の搭載

---

Sun StorEdge 2 Gb Brocade SilkWorm 3200 スイッチを取り付ける前に、業界標準の 19 インチ装置ラックにレールを取り付ける必要があります。3200 スイッチには、それぞれ別梱包でスライドレールが付属しています。3200 スイッチの高さは 1U です。

この章は次の節で構成されています。

- 1 ページの「レールの取り付け」
- 4 ページの「Sun StorEdge 2 Gb Brocade SilkWorm 3200 スイッチの取り付け」

---

**注** – 部品リストに示された部品の中には、この取り付けでは使用しないものもあります。

---

---

## レールの取り付け

1. 両方のスライド部品を、内部および外部スライドレールに分けます。
  - a. ロックが固定されるまで、内部スライドレールを引き出します。
  - b. 内部スライドレールの内側にあるロックの解除レバーを押し下げ、内部スライドレールを外部スライドレールから引き出します。
  - c. 2 本目のスライド部品に対して、手順 a および b を繰り返します。
2. 3200 スイッチのシャーシに内部スライドレールを取り付けます。



---

**注意** – 3200 スイッチのシャーシに 3/16 インチを超える長さのねじを使用すると、3200 スイッチが損傷する恐れがあります。

---

3. 3200 スイッチのラック固定部品を取り付けます。

ラックが誤って動いた場合に、ラックから 3200 スイッチが滑り出てこないように、この部品を取り付けます。

次の手順に従って、3200 スイッチをラックの正面から引き出せるようにします。

- a. 図 1-1 のように、スイッチの背面側のラック固定部品を内部スライドレールのロック解除レバーが付いていない方の端に合わせます。

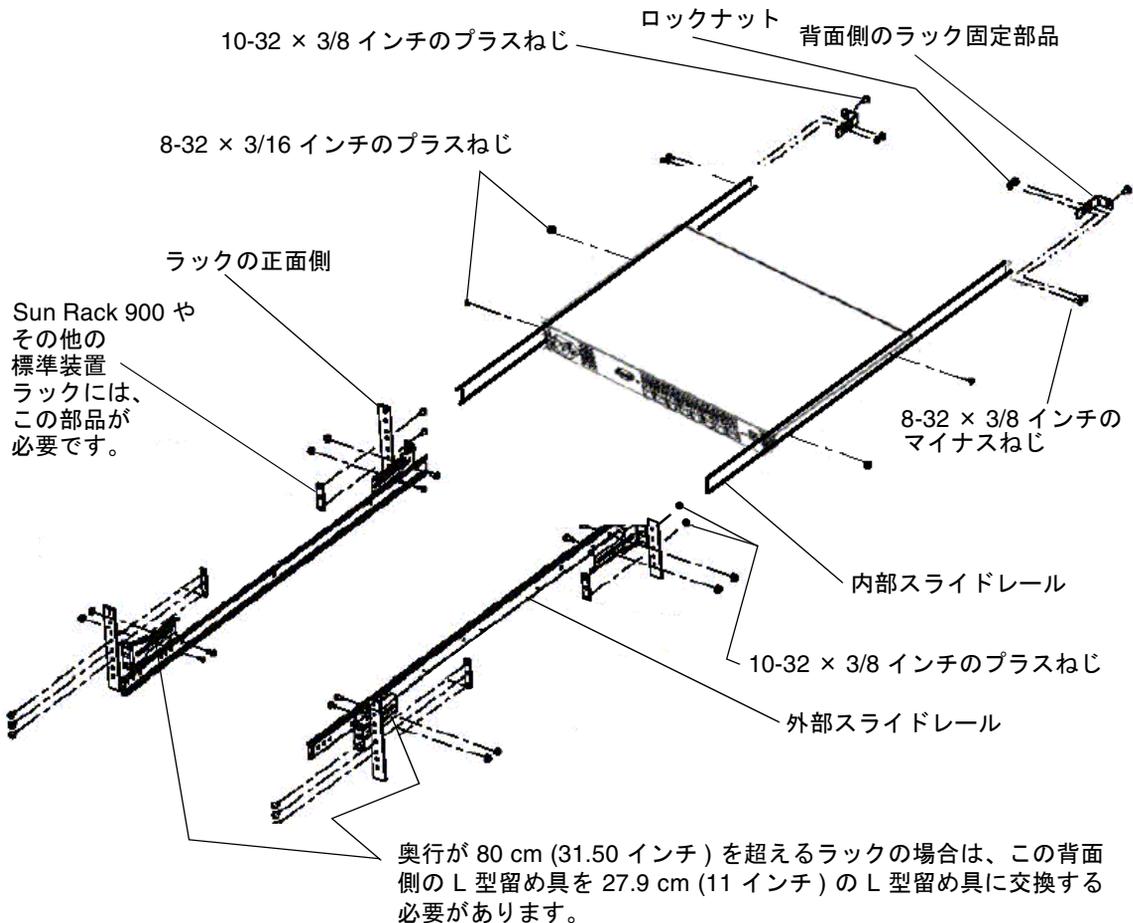


図 1-1 Sun StorEdge Network 2 Gb Brocade SilkWorm 3200 スイッチのラックへの搭載

- b. 2 本の 8-32×3/8 インチのマイナスねじとロックナットを使用して、固定部品をスライドレールに取り付けます。

- c. 17.3 cm·kg (15 インチポンド) のトルクでねじを締めます。

d. 2 本目の内部スライドレールに対して、手順 a ~ c を繰り返します。

4. 各外部スライドレールに、スライド取り付け用の L 型留め具が 2 つずつ取り付けられていることを確認します。各留め具は、スライドレールの内側から 2 本の 8-32×3/8 インチのマイナスねじを通して、ロックナットで固定されています。

これらのねじは、17.3 cm-kg (15 インチポンド) のトルクで締められている必要があります。

5. 内部スライドレールの平らな面を 3200 スイッチに合わせて取り付けます。

3200 スイッチのファン側がラックの正面から引き出せるように、図 1-1 に示すとおり、レールの向きを合わせます。ロック解除レバーの付いている方の端が、3200 スイッチのポート側になります。

- a. 2 本の 8-32×3/16 インチのプラスねじを使用して、レールを取り付けます。



---

注意 – 3200 スイッチのシャーシに 3/16 インチを超える長さのねじを使用すると、3200 スイッチが損傷する恐れがあります。

---

- b. 17.3 cm-kg (15 インチポンド) のトルクでねじを締めます。

- c. 手順 a および b を繰り返して、3200 スイッチの反対側に 2 本目の内部スライドレールを取り付けます。

6. ラックに外部スライドレールを取り付けます。

- a. 調整留め具のねじを緩めて、キャビネットの奥行に合わせて調整留め具を配置します。

- b. 再びねじを締めます。

---

注 – 奥行が 80 cm (31.50 インチ) を超えるラックの場合は、背面側の L 型留め具を 27.9 cm (11 インチ) の L 型留め具に交換する必要があります。必要に応じて長さを調整します。

---

- c. ラックに 1 本目の外部スライドレールを取り付けます。

3200 スイッチがラックの正面から引き出せるように、図 1-1 に示すとおり、スライドレールの閉じている方の端をラックの背面側に向けて取り付けます。

- d. 図 1-1 のように、2 本の 10-32×3/8 インチのプラスねじを使用して、スライドレールの正面側の留め具を対応するラックレールに取り付けます。

- e. 28.8 cm-kg (25 インチポンド) のトルクでねじを締めます。

- f. 同じスライドレールの背面側の留め具に対して、手順 c および d を繰り返します。

ラックに合わせて留め具の位置を調整します。背面側の留め具には、3本のねじを使用します。

- g. 2本目のスライドレールに対して、手順 a ~ e を繰り返します。

---

## Sun StorEdge 2 Gb Brocade SilkWorm 3200 スイッチの取り付け

1. 3200 スイッチをラックに取り付けます。
  - a. 図 1-1 のように、3200 スイッチをできるかぎりラックの近くに位置付けて、内部スライドレールを外部スライドレールに挿入します。
  - b. 3200 スイッチをラックにスライドさせて挿入します。

---

注 - 3200 スイッチをラックから出し入れするときは、ねじ回しを使用してスライドレールの側面にあるスライドロックを押し込む必要があります。

---

- c. 3200 スイッチをラックから出し入れして、調整位置を確認します。

出し入れがしにくい場合は、ラックから 3200 スイッチを取り出してから、スライドレールを再調整します。
2. 10-32×3/8 インチのプラスねじを 1 本ずつ使用して、各留め具をラックレールに取り付けます。ねじは、28.8 cm·kg (25 インチポンド) のトルクで締めます。
  3. (任意) 3200 スイッチに電源を入れます。
    - a. 3200 スイッチの電源装置および電源コンセントに、電源コードを接続します。

3200 スイッチをスライドレール上で移動させたときに、ケーブルやコードが引っ張られて露出しないように配線してください。

---

注意 - 3200 スイッチに電源コードを自由に抜き差しできるように、電源コードには 15.2 cm (6 インチ) 以上のゆとりをスイッチ側で持たせる必要があります。

---



---

**注** – 3200 スイッチには、AC 電源スイッチがありません。電源コードが 3200 スイッチと電源コンセントの両方に接続されると電源が入ります。

3200 スイッチは、電源に接続されるたびに POST (電源投入時自己診断) を自動実行します。

---

---

**注** – スライドレール上で 3200 スイッチを移動させる場合は、電源コードがクリップから外れないように、電源コードを 3200 スイッチから抜いてから行ってください。

---

3200 スイッチの設定の詳細は、『Brocade Fabric OS 操作マニュアル』(53-0000183) を参照してください。

---



---

**注意** – 3200 スイッチは、IP アドレスを正しく設定してからネットワークに接続してください。

---



## 第2章

---

# Sun StorEdge 2 Gb Brocade SilkWorm 3800 スイッチのラックへの 搭載

---

Sun StorEdge 2 Gb Brocade SilkWorm 3800 スイッチを取り付ける前に、業界標準の 19 インチ装置ラックにレールを取り付ける必要があります。3800 スイッチには、スライドレールが付属しています。3800 スイッチの高さは 1U です。

この章は次の節で構成されています。

- 7 ページの「レールの取り付け」
- 11 ページの「Sun StorEdge 2 Gb Brocade SilkWorm 3800 スイッチの取り付け」

---

注 – 部品リストに示された部品の中には、この取り付けでは使用しないものもあります。

---

---

## レールの取り付け

1. 両方のスライド部品を、内部および外部スライドレールに分けます。
  - a. ロックが固定されるまで、内部スライドレールを引き出します。
  - b. 内部スライドレールの内側にあるロックの解除レバーを押し下げ、内部スライドレールを外部スライドレールから引き出します。
  - c. 2 本目のスライド部品に対して、手順 a および b を繰り返します。
2. 3800 スイッチのシャーシに内部スライドレールを取り付けます。



---

注意 – 3800 スイッチのシャーシに 3/16 インチを超える長さのねじを使用すると、3800 スイッチが損傷する恐れがあります。

---

### 3. 3800 スイッチのラック固定部品を取り付けます。

ラックが誤って動いた場合に、ラックから 3800 スイッチが滑り出てこないように、この部品を取り付けます。

次の手順に従って、3800 スイッチをラックの正面から引き出せるようにします。

- a. 図 2-1 のように、スイッチの背面側のラック固定部品を内部スライドレールのロック解除レバーが付いていない方の端に合わせます。
- b. 2 本の 8-32×3/8 インチのマイナスねじとロックナットを使用して、固定部品をスライドレールに取り付けます。
- c. 17.3 cm-kg (15 インチポンド) のトルクでねじを締めます。

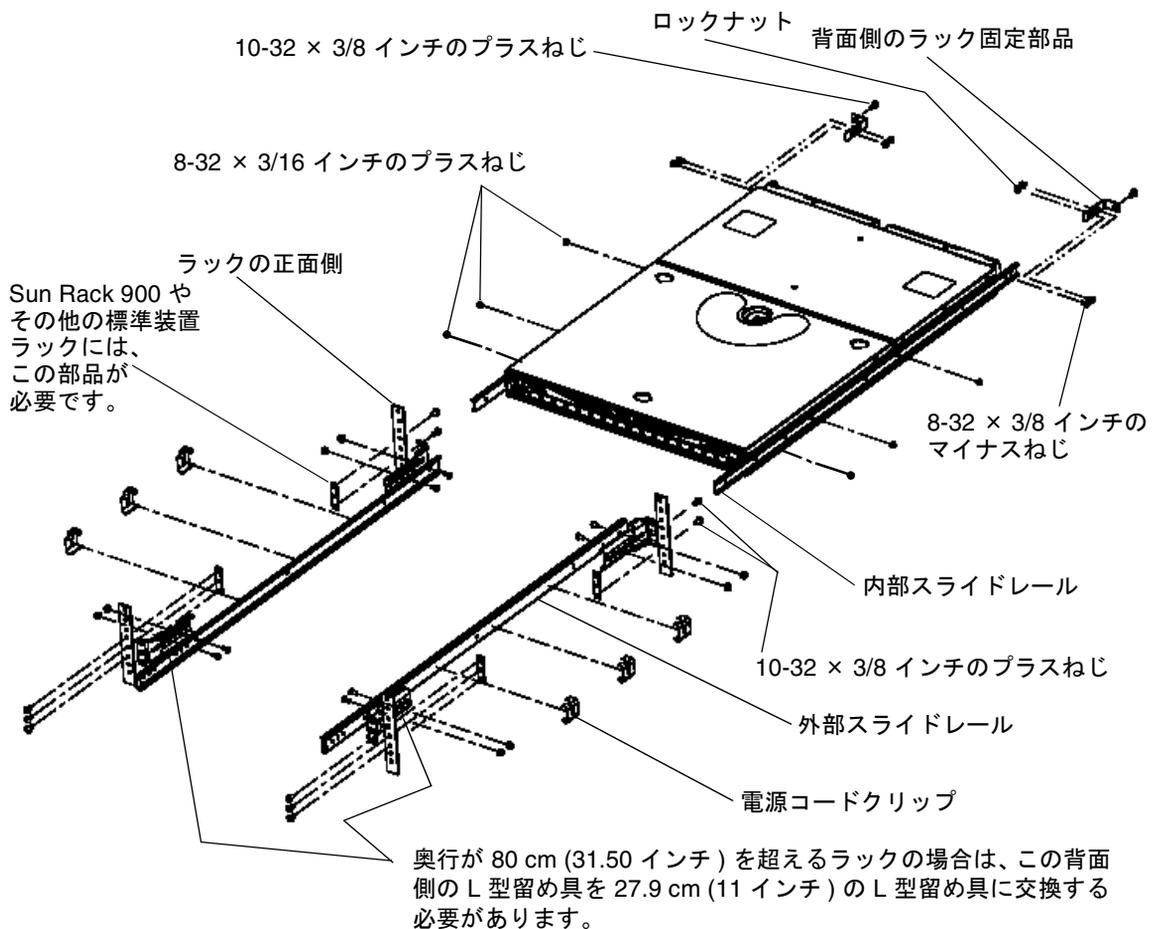


図 2-1 Sun StorEdge Network 2 Gb Brocade SilkWorm 3800 スイッチのラックへの搭載

- d. 2 本目の内部スライドレールに対して、手順 a ~ c を繰り返します。
4. 各外部スライドレールに、スライド取り付け用の L 型留め具が 2 つずつ取り付けられていることを確認します。各留め具は、スライドレールの内側から 2 本の 8-32 × 3/8 インチのマイナスねじを通して、ロックナットで固定されています。
- これらのねじは、17.3 cm·kg (15 インチポンド) のトルクで締められている必要があります。
5. 内部スライドレールの平らな面を 3800 スイッチに合わせて取り付けます。
- 3800 スイッチの電源装置側がラックの正面から引き出せるように、図 2-1 に示すとおり、レールの向きを合わせます。ロック解除レバーの付いている方の端が、3800 スイッチのポート側になります。

a. 3 本の 8-32 × 3/16 インチのプラスねじを使用して、レールを取り付けます。



---

**注意** – 3800 スイッチのシャーシに 3/16 インチを超える長さのねじを使用すると、3800 スイッチが損傷する恐れがあります。

---

b. 17.3 cm·kg (15 インチポンド) のトルクでねじを締めます。

c. 手順 a および b を繰り返し、3800 スイッチの反対側に 2 本目の内部スライドレールを取り付けます。

---

**注** – 電源コードのメス側には、15.2 cm (6 インチ) 以上のゆとりを持たせてください。3800 スイッチをラックの正面から引き出せるように、電源コードのメス側を、スライドレールの開いた方の端に向けて取り付けます。

---



---

**注意** – 3800 スイッチがラックに完全に取り付けられるまで、電源コードを電源または 3800 スイッチの電源装置に接続しないでください。

スライドレール上で 3800 スイッチを移動させる場合は、ケーブルやコードが引っ張られて露出しないように配線してください。

---

6. ラックに外部スライドレールを取り付けます。
  - a. 調整留め具のねじを緩めて、キャビネットの奥行に合わせて調整留め具を配置します。
  - b. 再びねじを締めます。

---

注 – 奥行が 80 cm (31.50 インチ) を超えるラックの場合は、背面側の L 型留め具を 27.9 cm (11 インチ) の L 型留め具に交換する必要があります。必要に応じて長さを調整します。

---

- c. ラックに 1 本目の外部スライドレールを取り付けます。

3800 スイッチがラックの正面から引き出せるように、図 2-1 に示すとおり、スライドレールの閉じている方の端をラックの背面側に向けて取り付けます。
- d. 図 2-1 のように、2 本の 10-32×3/8 インチのプラスねじを使用して、スライドレールの正面側の留め具を対応するラックレールに取り付けます。
- e. 28.8 cm-kg (25 インチポンド) のトルクでねじを締めます。
- f. 同じスライドレールの背面側の留め具に対して、手順 c および d を繰り返します。

ラックに合わせて留め具の位置を調整します。背面側の留め具には、3 本のねじを使用します。
- g. 2 本目のスライドレールに対して、手順 a ~ e を繰り返します。

---

# Sun StorEdge 2 Gb Brocade SilkWorm 3800 スイッチの取り付け

1. 3800 スイッチをラックに取り付けます。
  - a. 図 2-1 のように、3800 スイッチをできるかぎりラックの近くに位置付けて、内部スライドレールを外部スライドレールに挿入します。
  - b. 3800 スイッチをラックにスライドさせて挿入します。

---

注 – 3800 スイッチをラックから出し入れするときは、ねじ回しを使用してスライドレールの側面にあるスライドロックを押し込む必要があります。

---

- c. 3800 スイッチをラックから出し入れして、調整位置を確認します。

出し入れがしにくい場合は、3800 スイッチをラックから取り出してから、スライドレールを再調整します。
2. 10-32×3/8 インチのプラスねじを 1 本ずつ使用して、各留め具をラックレールに取り付けます。ねじは、28.8 cm·kg (25 インチポンド) のトルクで締めます。
  3. (任意) 3800 スイッチに電源を入れます。
    - a. 3800 スイッチの電源装置および電源コンセントに、電源コードを接続します。

電源コードを 3800 スイッチに接続できるようにするには、電源コードに 15.2 cm (6 インチ) 以上のゆとりが必要です。



---

注意 – 3800 スイッチに電源コードを自由に抜き差しできるように、電源コードには 15.2 cm (6 インチ) 以上のゆとりをスイッチ側で持たせる必要があります。

---

- b. 3800 スイッチの AC 電源スイッチを「I」へ切り替えます。

3800 スイッチは POST を自動実行します。
- c. ほかの電源装置に対して、手順 a および b を繰り返します。

---

注 – スライドレール上で 3800 スイッチを移動させる場合は、電源コードがクリップから外れないように、3800 スイッチから電源コードを抜いてから行ってください。

---

3800 スイッチの設定の詳細は、『Brocade Fabric OS 操作マニュアル』(53-0000183)を参照してください。



---

**注意** - 3800 スイッチは、IP アドレスを正しく設定してからネットワークに接続してください。

---

## 第3章

---

# Sun StorEdge 2 Gb Brocade SilkWorm 3900 スイッチのラックへの搭載

---

Sun StorEdge 2 Gb Brocade SilkWorm 3900 スイッチを取り付ける前に、業界標準の 19 インチ装置ラックにレールを取り付ける必要があります。3900 スイッチには、スライドレールが付属しています。3900 スイッチの高さは 1.5U です。

この章は次の節で構成されています。

- 13 ページの「レールの取り付け」
- 18 ページの「Sun StorEdge 2 Gb Brocade SilkWorm 3900 スイッチの取り付け」

---

注 – 部品リストに示された部品の中には、この取り付けでは使用しないものもあります。

---

---

## レールの取り付け

1. 両方のスライド部品を、内部および外部スライドレールに分けます。
  - a. ロックが固定されるまで、内部スライドレールを引き出します。
  - b. 内部スライドレールの内側にあるロックの解除レバーを押し下げ、内部スライドレールを外部スライドレールから引き出します。
  - c. 2 本目のスライド部品に対して、手順 a および b を繰り返します。

2. 内部スライドレールを 3900 スイッチのシャーシに取り付ける前に、スイッチのキャビネットでの垂直方向の位置を決定します (図 3-1 を参照)。



---

**注意** - 3900 スイッチのシャーシに 3/16 インチを超える長さのねじを使用すると、3900 スイッチが損傷する恐れがあります。

---

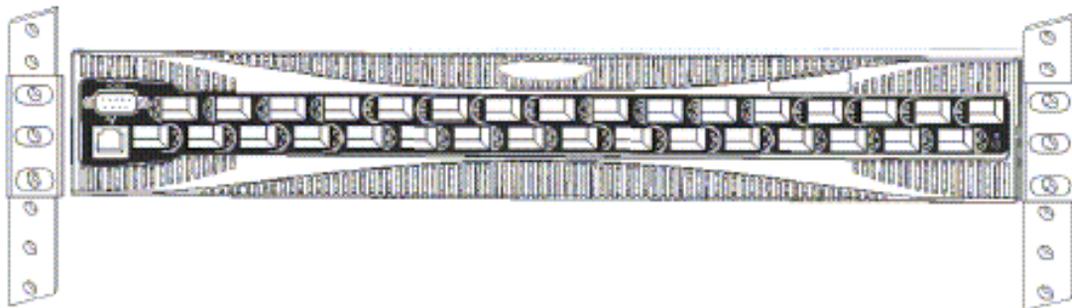


図 3-1 L 型留め具より 0.5U 分上に取り付けられた 1.5U スイッチ

3. スイッチの取り付け用ねじ穴に内部スライドレールを取り付けます (図 3-2 を参照)。
  - スライドレールの上に 0.5U 分はみ出すようにスイッチを取り付ける場合は、スイッチの下の列のねじ穴に内部スライドレールを取り付けます。
  - スライドレールの下に大部分がはみ出すようにスイッチを取り付ける場合は、スイッチの上の列のねじ穴に内部スライドレールを取り付けます。
4. 内部スライドレールの平らな面を 3900 スイッチに合わせて取り付けます。

3900 スイッチの電源装置側がラックの正面から引き出せるように、図 3-2 に示すとおり、レールの向きを合わせます。ロック解除レバーの付いている方の端が、3900 スイッチのポート側になります。

- a. 3 本の 8-32×3/16 インチのプラスねじを使用して、レールを取り付けます。



---

**注意** - 3900 スイッチのシャーシに 3/16 インチを超える長さのねじを使用すると、3900 スイッチが損傷する恐れがあります。

---

- b. 17.3 cm-kg (15 インチポンド) のトルクでねじを締めます。
- c. 手順 a および b を繰り返して、3900 スイッチの反対側に 2 本目の内部スライドレールを取り付けます。

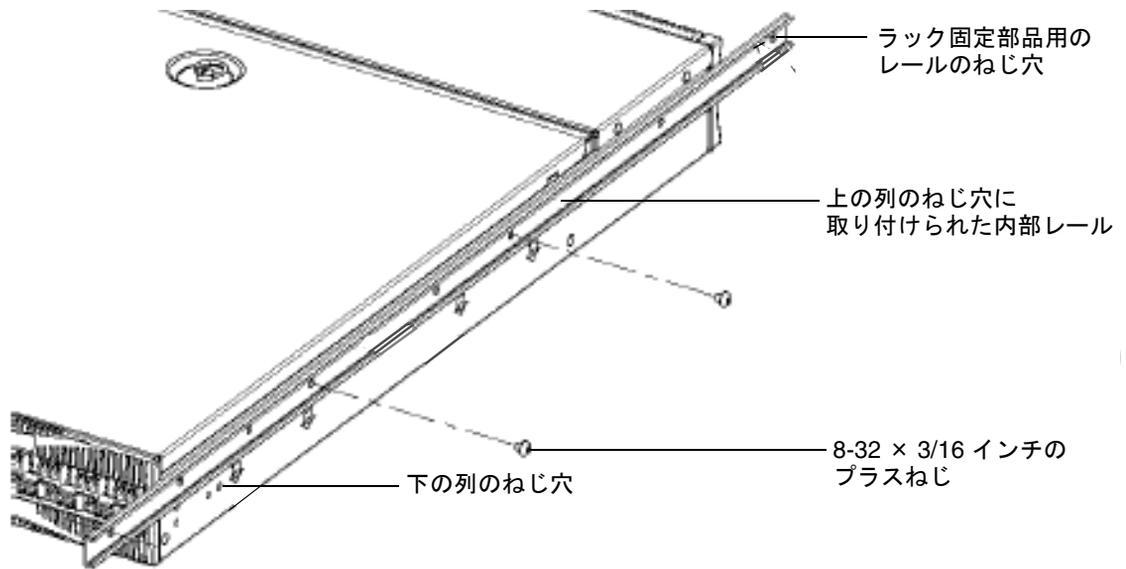


図 3-2 内部レールの取り付け

5. 3900 スイッチにラック固定部品を取り付けます。

ラックが誤って動いた場合に、ラックから 3900 スイッチが滑り出てこないように、この部品を取り付けます。

次の手順に従って、3900 スイッチをラックの正面から引き出せるようにします。

- a. 図 3-3 のように、スイッチの背面側のラック固定部品を内部スライドレールのロック解除レバーが付いていない方の端に合わせます。
- b. 2 本の 8-32×3/8 インチのマイナスねじとロックナットを使用して、固定部品をスライドレールに取り付けます。
- c. 17.3 cm·kg (15 インチポンド) のトルクでねじを締めます。

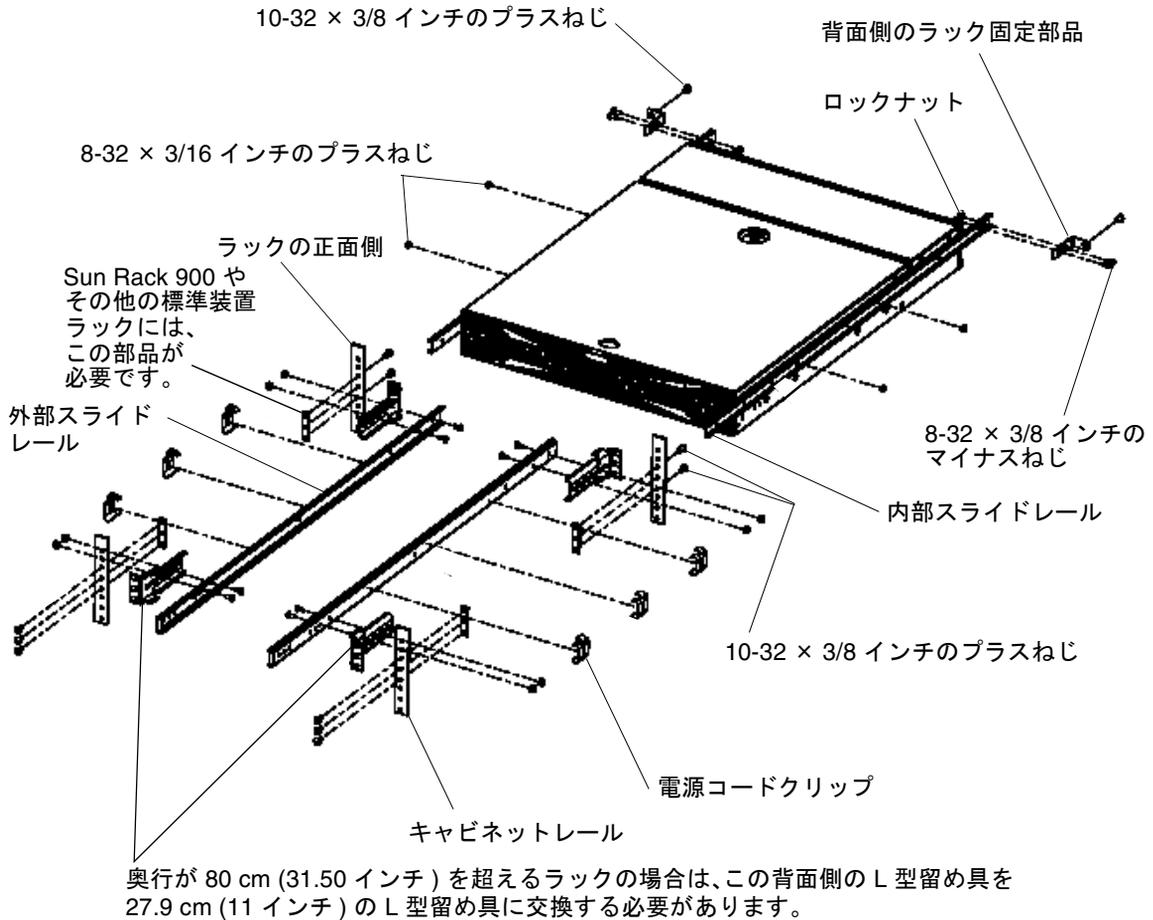


図 3-3 Sun StorEdge Network 2 Gb Brocade SilkWorm 3900 スイッチのラックへの搭載

- d. 2 本目の内部スライドレールに対して、手順 a ~ c を繰り返します。
6. 各外部スライドレールに、スライド取り付け用の L 型留め具が 2 つずつ取り付けられていることを確認します。各留め具は、スライドレールの内側から 2 本の 8-32 × 3/8 インチのマイナスねじを通して、ロックナットで固定されています。これらのねじは、17.3 cm-kg (15 インチポンド) のトルクで締められている必要があります。

---

注 - 電源コードのメス側には、15.2 cm (6 インチ) 以上のゆとりを持たせてください。3900 スイッチをラックの正面から引き出せるように、電源コードのメス側を、スライドレールの開いた方の端に向けて取り付けます。

---



---

注意 - 3900 スイッチがラックに完全に取り付けられるまで、電源コードを電源または 3900 スイッチの電源装置に接続しないでください。

スライドレール上で 3900 スイッチを移動させる場合は、ケーブルやコードが引っ張られて露出しないように配線してください。

---

## 7. ラックに外部スライドレールを取り付けます。

- a. 調整留め具のねじを緩めて、キャビネットの奥行に合わせて調整留め具を配置します。
- b. 再びねじを締めます。

---

注 - 奥行が 80 cm (31.50 インチ) を超えるラックの場合は、背面側の L 型留め具を 27.9 cm (11 インチ) の L 型留め具に交換する必要があります。必要に応じて長さを調整します。

---

### c. ラックに 1 本目の外部スライドレールを取り付けます。

3900 スイッチがラックの正面から引き出せるように、図 3-3 に示すとおり、スライドレールの閉じている方の端をラックの背面側に向けて取り付けます。

### d. 図 3-3 のように、2 本の 10-32×3/8 インチのプラスねじを使用して、スライドレールの正面側の留め具を対応するラックレールに取り付けます。

### e. 28.8 cm-kg (25 インチポンド) のトルクでねじを締めます。

### f. 同じスライドレールの背面側の留め具に対して、手順 c および d を繰り返します。

ラックに合わせて留め具の位置を調整します。背面側の留め具には、3 本のねじを使用します。

### g. 2 本目のスライドレールに対して、手順 a ~ e を繰り返します。

---

# Sun StorEdge 2 Gb Brocade SilkWorm 3900 スイッチの取り付け

1. 3900 スイッチをラックに取り付けます。
  - a. 図 3-3 のように、3900 スイッチをできるかぎりラックの近くに位置付けて、内部スライドレールを外部スライドレールに挿入します。
  - b. 3900 スイッチをラックにスライドさせて挿入します。

---

**注** – 3900 スイッチをラックから出し入れするときは、ねじ回しを使用してスライドレールの側面にあるスライドロックを押し込む必要があります。

---

- c. 3900 スイッチをラックから出し入れして、調整位置を確認します。

出し入れがしにくい場合は、3900 スイッチをラックから取り出してから、スライドレールを再調整します。
2. 10-32×3/8 インチのプラスねじを 1 本ずつ使用して、各留め具をラックレールに取り付けます。ねじは、28.8 cm-kg (25 インチポンド) のトルクで締めます。
  3. (任意) 3900 スイッチに電源を入れます。
    - a. 3900 スイッチの電源装置および電源コンセントに、電源コードを接続します。

電源コードを 3900 スイッチに接続できるようにするには、電源コードに 15.2 cm (6 インチ) 以上のゆとりが必要です。



---

**注意** – 3900 スイッチに電源コードを自由に抜き差しできるように、電源コードには 15.2 cm (6 インチ) 以上のゆとりをスイッチ側で持たせる必要があります。

---

- b. 3900 スイッチの AC 電源スイッチを「I」へ切り替えます。

3900 スイッチは POST を自動実行します。
- c. ほかの電源装置に対して、手順 a および b を繰り返します。

---

**注** – スライドレール上で 3900 スイッチを移動させる場合は、電源コードがクリップから外れないように、3900 スイッチから電源コードを抜いてから行ってください。

---

3900 スイッチの設定の詳細は、『Brocade Fabric OS Procedures Guide』(53-0000518) を参照してください。



---

**注意** - 3900 スイッチは、IP アドレスを正しく設定してからネットワークに接続してください。

---



## 第4章

---

# Sun StorEdge 2 Gb Brocade SilkWorm 12000 コアファブリック スイッチのラックへの搭載

---

Sun StorEdge 2 Gb Brocade SilkWorm 12000 コアファブリックスイッチを取り付ける前に、Sun StorEdge 72 インチ拡張キャビネットにレールを取り付ける必要があります。12000 スイッチには、スライドレールが付属しています。12000 スイッチの高さは14Uです。

この章は次の節で構成されています。

- 21 ページの「レールの取り付け」
- 23 ページの「Sun StorEdge 2 Gb Brocade SilkWorm 12000 スイッチの取り付け」

---

## レールの取り付け

12000 スイッチには、それぞれ 2 本の取り付けレールが付属しています。この 2 本のレールは同じものです。

1. 各取り付けレールに対するねじを 2 本ずつ (両端に 1 本ずつ)、キャビネットフレームに緩く取り付けます (図 4-1 を参照)。

---

注 - 12000 スイッチは、キャビネットのできるかぎり下の方に付ける必要があります。取り付けることができる一番下のねじ穴は、11 番です。一番下のねじ穴から、上に向かって 2 つおきのねじ穴にねじを取り付けることができます。たとえば、11、14、17 番のねじ穴に取り付けることができます。

---

2. レールの鍵穴をねじに差し込んで、取り付けレールを取り付けます。  
まず、レールの上部ねじを取り付けてください (図 4-1 を参照)。

3. 残りのねじを取り付けレールに通して、キャビネットレールに取り付けます。

すべてのねじが正しい位置に配置されるまで、ねじを完全に締めないでください。すべてのねじを正しい位置に配置してから、28.8 cm-kg (25 インチポンド) のトルクでねじを締めます。

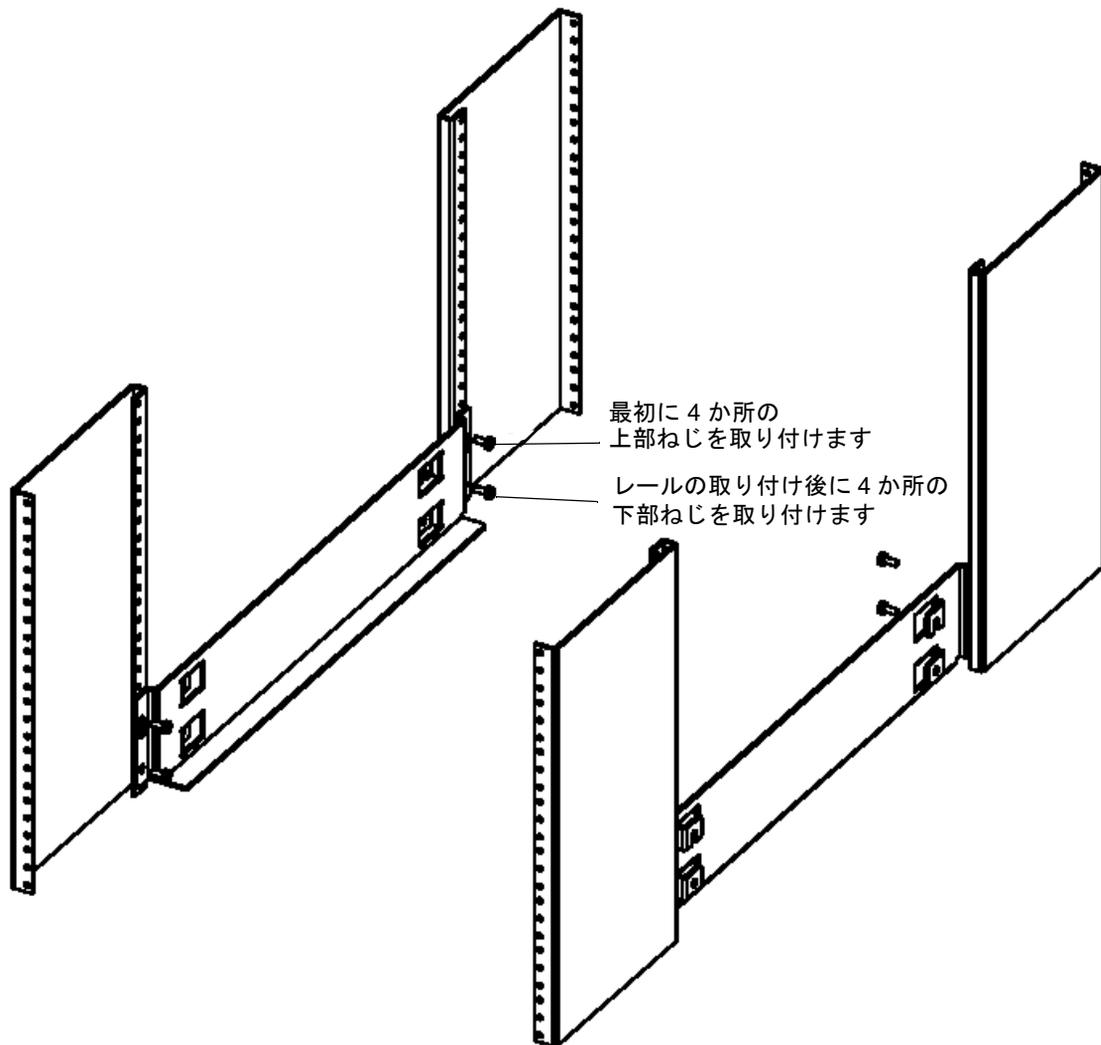


図 4-1 Sun StorEdge Network 2 Gb Brocade SilkWorm 12000 スイッチの取り付けレール

---

# Sun StorEdge 2 Gb Brocade SilkWorm 12000 スイッチの取り付け

12000 スイッチは、キャビネットの背面から取り付ける必要があります。キャビネットの背面ドアは、取り外します。12000 スイッチを取り付けると、キャビネットの背面ドアを閉めることができなくなります。

1. キャビネットのドアを取り外すために、ドアを開けて持ち上げます。  
ヒンジピンが固定位置から外れるまでドアを持ち上げます。



---

**注意** – Sun StorEdge 2 Gb Brocade SilkWorm 12000 スイッチの重さは約 113.4 kg (250 ポンド) です。スイッチは、4 人で持ち上げてください。

---

2. 12000 スイッチを取り付けレールにスライドさせて挿入し、12000 スイッチの正面のフランジがキャビネットの取り付けレールに触れるまで、12000 スイッチを奥に押し込みます。  
ファイバケーブルおよび電源ケーブルは、キャビネットの背面側になります (図 4-2 を参照)。

---

**注** – 12000 スイッチをキャビネットにねじで固定するには、12000 スイッチのドアを一時的に取り外す必要があります。

---

3. 次の手順に従って、12000 スイッチのドアを取り外します。
  - a. ドアを開けて、左側にあるバネ式のヒンジピンの位置を確認します。
  - b. 下のバネ式のヒンジピンを押し下げて外してから、上のバネ式のヒンジピンを押し上げて外します。
  - c. ドアを引き出して取り外します。
4. 20 本のねじをすべて 12000 スイッチの正面のフランジに通して、キャビネットの取り付けレールに緩く取り付けます。
5. すべてのねじを正しい位置に配置してから、28.8 cm·kg (25 インチポンド) のトルクでねじを締めます。
6. 12000 スイッチのドアを取り付けます。
7. 冷却用空気の流れを適切に確保できるように、キャビネットの正面側の 12000 スイッチの真正面にあるフィルターパネルをすべて取り外します。

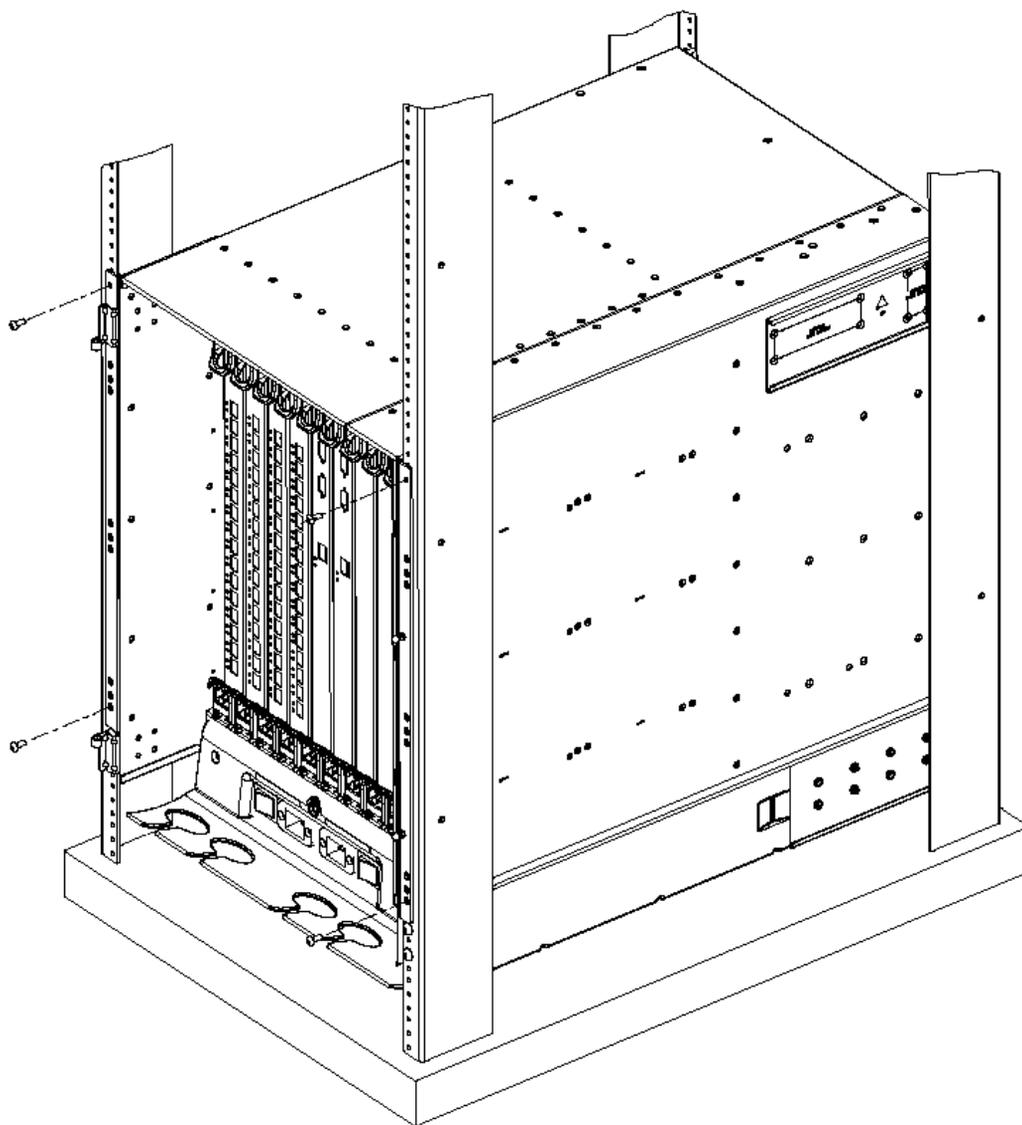


図 4-2 Sun StorEdge 72 インチ拡張キャビネット内の Sun StorEdge Network 2 Gb Brocade SilkWorm 12000 スイッチ

8. (任意) 12000 スイッチに電源を入れます。

詳細は、次のマニュアルを参照してください。

- 『SilkWorm 12000 ハードウェアリファレンスマニュアル』 (53-0000148)  
(はじめての電源投入手順および電源要件の仕様)
- 『Brocade Fabric OS 操作マニュアル』 (53-0000183)  
(12000 スイッチの設定に関する情報)



---

**注意** – 12000 スイッチは、IP アドレスを正しく設定してからネットワークに接続してください。

---

